

HTLV－1 総合対策の進捗について

平成25年9月25日
第5回HTLV－1対策推進協議会

HTLV-1 総合対策の骨子

推進体制

国、地方公共団体、医療機関、患者団体等の密接な連携を図り、HTLV-1対策を強力に推進

●厚生労働省：

・HTLV-1対策推進協議会の設置

患者、専門家等が参画し、協議会での議論を踏まえて、総合対策を推進

・省内連携体制の確立と、窓口担当者の明確化

●都道府県： HTLV-1母子感染対策協議会

●研究班： HTLV-1・ATL・HAMに関連する研究班の総括的な班会議 研究班の連携強化、研究の戦略的推進

重点施策

1 感染予防対策

- 全国的な妊婦のHTLV-1抗体検査と、保健指導の実施体制の整備
- 保健所におけるHTLV-1抗体検査と、相談指導の実施体制の整備

2 相談支援(カウンセリング)

- HTLV-1キャリアやATL・HAM患者に対する相談体制の整備
 - ・相談従事者への研修の実施やマニュアル等の配布
- ※相談体制の構築や手引きの作成等において、患者団体等の協力も得ながら実施

3 医療体制の整備

- 検査精度の向上や発症リスクの解明に向け、標準的なHTLV-1ウイルスのPCR検査方法等の研究の推進
- ATL治療に係る医療連携体制等の整備、地域の中核的医療機関を中心としたHAMの診療体制に関する情報提供
- ATL及びHAMの治療法の開発・研究の推進、診療ガイドラインの策定・普及

4 普及啓発・情報提供

- 厚労省のホームページの充実等、国民への正しい知識の普及
- 母子感染予防のため、ポスター、母子健康手帳に挟むリーフレット等を配布
- 医療従事者や相談担当者に対して、研修等を通じて正しい知識を普及

5 研究開発の推進

- 実態把握、病態解明、診断・治療等の研究を総合的・戦略的に推進
- HTLV-1関連疾患研究領域を設け、研究費を大幅に拡充

1. 感染予防対策

- 全国的な妊婦のHTLV－1抗体検査と、保健指導の実施体制の整備
- 保健所におけるHTLV－1抗体検査と、相談指導の実施体制の整備

妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の実施状況

○各自治体におけるHTLV-1抗体検査の実施状況

- ◆「妊婦健康診査の実施について」平成22年10月6日雇児母発1006第1号雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知により、妊婦健康診査の医学的検査の標準的な検査項目として『HTLV-1抗体検査』を追加し、公費負担の対象となったことを各自治体へ周知。
- ◆受診券方式（検査項目明示）で実施している 1, 286 市区町村全てにおいて HTLV-1抗体検査を実施。（平成23年4月1日現在における妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査より集計）
- ※1 補助券方式（検査項目明示なし）で実施している333市町村については、集計対象外とした。
- ※2 岩手県、宮城県、福島県内の128市町村については、東日本大震災の影響により調査対象外とした。
- ※3 受診券方式と補助券方式
 - ・受診券方式とは、毎回の健診項目が示されている券を、妊婦が医療機関に持参して健診を受けるもの。
 - ・補助券方式とは、補助額が記載された券を、妊婦が医療機関に持参して健診を受けるものであり、毎回の検査項目は医療機関の判断による。

HTLV-1 母子感染対策事業の各都道府県における取組状況

(平成25年8月1日現在)

○HTLV-1母子感染対策協議会の設置

◆協議会設置状況

○設置済（既存事業で対応含む）→37【34】 ○設置予定→3【5】 ○検討中→7【8】

◆協議会での検討事項

○抗体検査の実施状況の把握、○キャリア妊婦への支援・連携体制、○相談窓口・研修・普及啓発等

○HTLV-1母子感染関係者研修事業の状況

◆研修実施状況

○実施済又は今年度中に実施予定→41 ○今年度中の実施を検討中→2

◆主な研修内容

○HTLV-1抗体検査についての基礎知識 ○母子感染に係る保健指導等に関する研修
○母子感染予防に関する研修 ○母親への相談対応に関する研修 等

○HTLV-1母子感染普及啓発の状況

◆普及啓発実施状況

○実施済又は今年度中に実施予定（既存事業の中で実施含む）→36
○今年度中の実施を検討中→1

◆普及啓発方法

○リーフレット・ポスターの作成、○HPへの掲載、広報誌への掲載、○母親学級のテキストに記載、
○妊娠届出時にHTLV-1検査に関する説明の実施 等

HTLV-1母子感染対策事業の各都道府県の取組状況

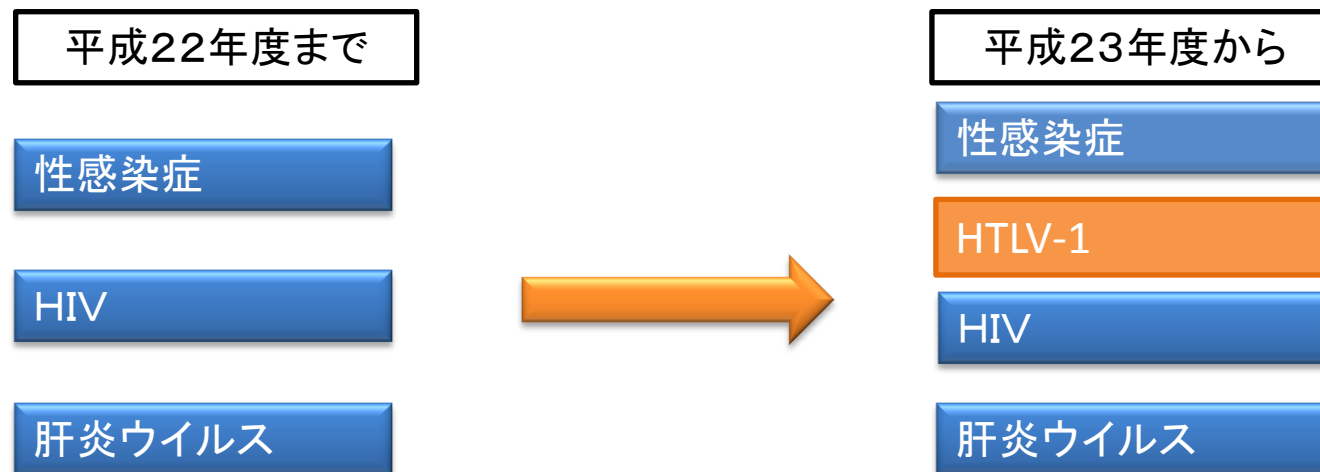
平成25年8月1日現在

都道府県名	母子感染対策協議会の設置	母子感染対策関係者研修事業	母子感染普及啓発事業
北海道	設置済	実施済	実施済
青森県	既存事業で対応	実施済	実施済
岩手県	設置済	実施済	実施済
宮城県	検討中	実施済	実施済
秋田県	既存事業で対応	実施済	実施済
山形県	設置済	実施済	実施済
福島県	H25年度設置予定	H25年度実施予定	未実施
茨城県	設置済	実施済	実施済
栃木県	既存事業で対応	実施済	実施済
群馬県	検討中	実施済	実施済
埼玉県	設置済	実施済	実施済
千葉県	検討中	実施済	実施済
東京都	検討中	実施済	実施済
神奈川県	既存事業で対応	実施済	未実施
新潟県	設置済	実施済	実施済
富山県	設置済	実施済	実施済
石川県	既存事業で対応	実施済	実施済
福井県	既存事業で対応	未実施	未実施
山梨県	設置済	H25年度実施予定	実施済
長野県	検討中	未実施	未実施
岐阜県	検討中	実施済	実施済
静岡県	H25年度設置予定	未実施	未実施
愛知県	設置済	実施済	未実施
三重県	設置済	実施済	実施済
滋賀県	設置済	実施済	実施済
京都府	検討中	未実施	未実施
大阪府	既存事業で対応	実施済	実施済
兵庫県	既存事業で対応	実施済	未実施
奈良県	設置済	実施済	実施済
和歌山県	H25年度設置予定	実施済	実施済
鳥取県	既存事業で対応	未実施	未実施
島根県	既存事業で対応	未実施	実施済
岡山県	設置済	実施済	実施済
広島県	設置済	実施済	実施済
山口県	設置済	実施済	実施済
徳島県	既存事業で対応	実施済	実施済
香川県	設置済	実施済	H25年度検討中
愛媛県	既存事業で対応	実施済	未実施
高知県	設置済	実施済	未実施
福岡県	設置済	実施済	実施済
佐賀県	設置済	実施済	実施済
長崎県	設置済	実施済	実施済
熊本県	設置済	実施済	実施済
大分県	設置済	実施済	実施済
宮崎県	設置済	実施済	実施済
鹿児島県	設置済	実施済	実施済
沖縄県	設置済	実施済	実施済

保健所におけるHTLV-1抗体検査及び相談事業

○特定感染症検査等事業(対象自治体数:139)

◆平成23年度から、特定感染症検査等事業において、HTLV-1に関する検査及び相談事業を国庫補助の対象項目として追加した。



検査・相談実績

単位:件

	検査件数	相談件数(延べ)	HAM相談(内数)	ATL相談(内数)
平成24年度	153	506	52	89
平成23年度	36	413	28	75

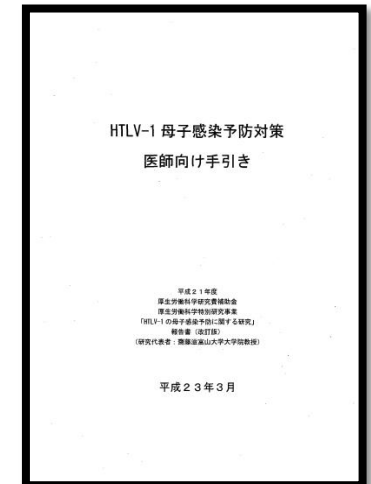
2. 相談支援（カウンセリング）

○HTLV-1キャリアやATL・HAM患者に対する相談体制
の整備

相談の手引き・マニュアル等の作成

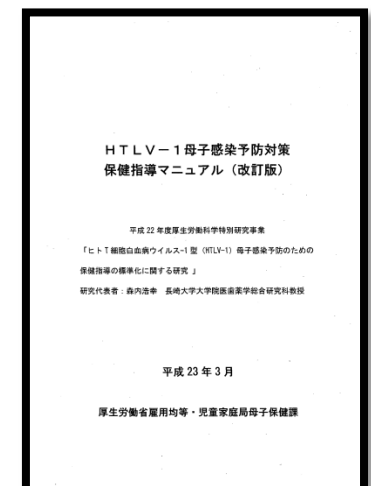
○HTLV-1母子感染予防対策医師向け手引き

- ◆平成21年度厚生労働科学特別研究「HTLV-1の母子感染予防に関する研究」（研究代表者：齋藤 滋 富山大学大学院教授）報告書を元に作成
- ◆趣旨：HTLV-1による母子感染を予防するための診療上の留意点などを医師に対し周知する手引き
- ◆主な内容：妊婦に対するHTLV-1スクリーニングの進め方、HTLV-1キャリア妊婦に対する結果の説明、HTLV-1キャリア妊婦指導のための手引き、キャリア妊婦、キャリア母親への配慮、秘密保持 等
- ◆配布先：各都道府県、政令市、特別区、保健所の母子保健主管課（25,266部） 産婦人科医療機関 ※厚生労働省HPに掲載
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-hoken16/dl/04.pdf>



○HTLV-1母子感染予防対策保健指導マニュアル(改訂版)

- ◆平成22年度厚生労働科学特別研究「ヒトT細胞白血病ウイルス-1型（HTLV-1）母子感染予防のための保健指導の標準化に関する研究」（研究代表者：森内浩幸 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授）にて作成（平成6年度のマニュアルの改訂版として位置付け）
- ◆趣旨：HTLV-1母子感染予防に携わる母子保健医療従事者が保健指導を行う時のマニュアル
- ◆主な内容：HTLV-1感染症の基礎知識、HTLV-1キャリア妊産婦の管理、栄養方法の選択、新生児の管理、乳幼児期の管理、HTLV-1のQ&A 等
- ◆配布先：各都道府県、市区町村、保健所の母子保健主管課（11,600部） ※厚生労働省HPに掲載
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-hoken16/dl/05.pdf>



相談窓口について

○全国の相談窓口の公表

◆相談支援体制の整備のために各都道府県の一般、ATL、HAM、母子感染向け相談窓口をとりまとめ公開した。(平成23年4月28日)

○相談窓口登録数: 1, 410カ所(平成24年6月1日現在)

受付相談内容別の登録窓口数

一般 (キャリア含む)	ATL	HAM	母子感染
541(510)	493(485)	178(176)	625(607)

* ()内の数字は、H23.5.31現在の数字

◆主な相談窓口

保健所、保健センター(一般、母子感染)

各都道府県の難病相談・支援センター(HAM)

がん相談支援センター(ATL)※、医療機関

※ ATLに関する医療相談について、がん診療連携拠点病院の相談支援センターの業務に追加する旨通知(平成23年3月29日)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou29/index.html>

The screenshot shows a web browser window displaying a table of consultation windows. The table is organized by municipality (e.g., Hachioji City, Sagami City, Maebashi City, etc.) and lists the following information for each: Name of the consultation window, Address, TEL, FAX, E-mail, and a section for consultation methods (In-person, Phone, Mail, etc.). The table is divided into multiple sections, each corresponding to a different municipality.

施設名	住所	TEL	FAX	Eメール
八王子市保健所保健相談支援センター	八王子市南町13-18	042-645-5111		
千代田区保健所保健相談支援センター	千代田区九段北1-2-14	03-5211-6175		
中央区保健所保健相談支援センター	中央区明石町12-1	03-2541-5930		
中央区保健所保健相談支援センター	中央区日本橋本町1-1-1	03-3661-5071		
中央区保健所保健相談支援センター	中央区月島2-10-3	03-5560-0765		

3. 医療体制の整備

- 検査精度の向上や発症リスクの解明に向け、標準的なHTLV-1ウイルスのPCR検査方法等の研究の推進
- ATL治療に係る医療連携体制等の整備、地域の中核的医療機関を中心としたHAMの診療体制に関する情報提供
- ATL及びHAMの治療法の開発・研究の推進、診療ガイドラインの策定・普及

医療体制の整備について

○精度の高い検査方法の開発

「HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究班」を設置しHTLV-1核酸検査法の開発および標準化を行い、妊婦検診で判定保留となった約半数を陽性判定可能とした。既に、熊本大学付属病院へ技術移転を始めるとともに、試薬メーカーへ技術提供し、実用化を推進している。一方、ATL発症リスクの予測となるHTLV-1ウイルス量測定法の標準化を図り、診断法の実用化に向けた研究を進めている。

○診療体制の整備

- ・「HTLV-1情報サービス」において、HTLV-1、HAM、ATLについての相談・診療対応が可能な機関の情報提供を開始。
- ・「HTLV-1情報サービス」において、ATLに関する臨床研究の参加医療機関データベースを整備し、情報提供を開始。

○診療ガイドラインの策定

- ・HAMについては、引き続き、「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究班において「重症度別治療指針」の策定に取り組み、「HAM診療マニュアル」を作成し全国に配布した。
- ・ATLの診療については、日本血液学会造血器腫瘍ガイドライン、皮膚悪性腫瘍診療ガイドラインが策定されている。「ATLの診療実態・指針の分析による診療体制の整備」研究班で、診療ガイドラインの解説と、その解説の患者向け概要書作成に取り組んでいる。

HAM 診療マニュアル

○HAM診療マニュアル

◆平成24年度厚生労働科学研究補助金 難治性疾患等克服研究事業
「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発に関する研究」
(研究代表者：出雲周二 鹿児島大学大学院教授) 報告書を元に作成

◆趣旨：HAM患者診療に関する知識の集積と情報公開により、
HAM患者診療にあたる医師に、実践的に役立つための診療マニュアル

◆主な内容：

第1章 総論

第2章 疾患概念

第3章 HAMの診断

第4章 HAMの治療法

付録：HAM患者のサポート Q&A 等

HAM診療マニュアル

厚生労働科学研究補助金 難治性疾患等克服研究事業
重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と
病因細胞を標的とする新規治療法の開発に関する研究

○HTLV-1関連疾患に対応出来る診療機関・臨床研究機関

- ◆ HTLV-1キャリアに対応出来る医療機関
...134医療機関
- ◆ ATL診療が可能な医療機関
...145医療機関
- ◆ 臨床研究参加医療機関数
...ATL126医療機関、HAM3医療機関
- ◆ HAM診療が可能な医療機関
...92医療機関

※25年9月10日現在確認

※診療科単位で調査している為、医療機関に重複あり

(厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業)「HTLV-1キャリア・ATL患者に対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」)

HTLV-1情報サービス TOP

サイト内検索 検索 小 中 大

+ 医療機関検索

臨床研究情報

医療関係者の方へ

HOME 医療機関検索

+ 医療機関検索

平成22年度厚生労働科学研究費補助金事業として、全国のATL及びHAM患者診療、及びHTLV-1キャリア対応の実態調査を行いました。本ページにはその調査において、HTLV-1キャリアの方の対応、またATLやHAMの患者さんの診療を行うことを本ページに掲載することに承諾頂いた施設を掲載しています。

疾患から検索 ATL

地域から検索 大阪府

治療方法から検索 指定しない

フリーワード検索

<検索可能な項目>

疾患別検索:

ATL、HAM、キャリア 等

地域別検索:

47都道府県単位

治療方法:

化学療法、骨髄移植 等

疾患から検索 ATL

地域から検索 大阪府

治療方法から検索 指定しない

フリーワード検索

骨髄移植

抗がん化学療法

皮膚科的治療

HAMの治療

検索する

リセットする

4. 普及啓発・情報提供

- 厚労省のホームページの充実等、国民への正しい知識の普及
- 母子感染予防のため、ポスター、母子健康手帳に挟むリーフレット等を配布
- 医療従事者や相談担当者に対して、研修等を通じて正しい知識を普及

厚生労働省ホームページについて

○ HTLV-1 ポータルサイト

◆「HTLV-1総合対策」の一つとして厚生労働省ホームページにポータルサイトを作成し様々な情報にアクセスできるように作成した。

◆ターゲット別、メニュー別に情報が検索できるようにし、欲しい情報にアクセスしやすくしている。

○ターゲット:妊婦の方へ、キャリアの方・ご家族の方へ

医療関係者・支援に携わる方へ、自治体の方へ

○メニュー:相談・医療機関検索、よくわかるHTLV-1

マニュアル・手引き

関係通知、リンク

等



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou29/index.html>

(平成23年1月設置、4月拡充 厚生労働省ホームページに設置)



厚生労働科学研究班における情報提供

○ HTLV-1 情報サービス

◆運営: HTLV-1研究班合同委員会(平成22年度)

「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究代表者: 出雲周二(鹿児島大学)

「成人T細胞白血病のがん幹細胞の同定とそれを標的とした革新的予防・診断・治療法の確立」研究代表者: 渡邊俊樹(東京大学)

「成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証」研究代表者: 塚崎邦弘(長崎大学)

「成人T細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1抑制メカニズムの解明に関する研究」研究代表者: 鶴池直邦(九州がんセンター)

厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業)

「HTLV-1キャリア・ATL患者に対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」研究代表者: 内丸薫(東京大学)
(平成23年度以降)

◆趣旨:

最新のHTLV-1に関連する専門的な情報を一元的に発信するとともに、患者・患者家族等が参考となる医療機関情報、臨床研究情報についても掲載し、適切な医療機関に円滑に結びつけることを目的とする。

◆主な内容:

- ・HTLV-1関連疾患の説明
- ・検査等の説明、用語解説
- ・医療機関情報
- ・臨床研究情報 等



(平成23年3月31日公開)

<http://htlv1joho.org/index.html>

5. 研究開発の推進

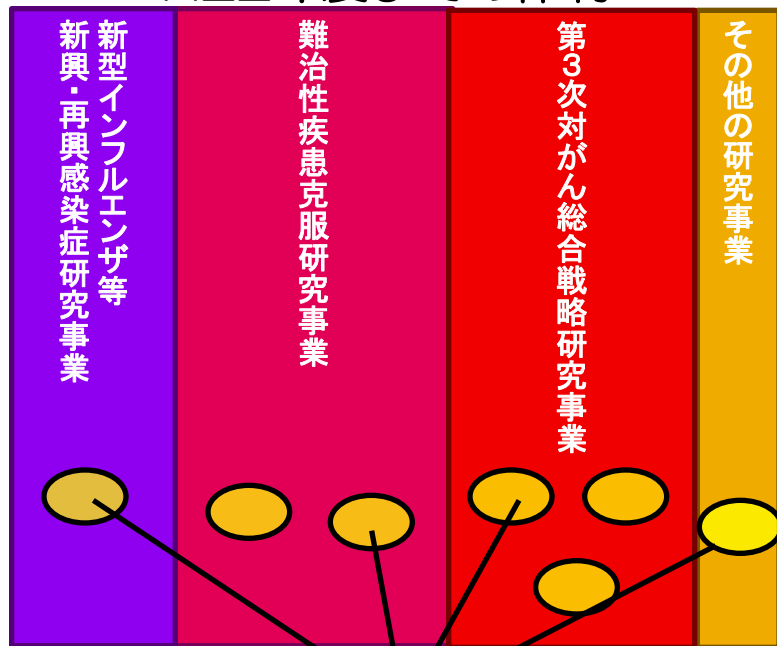
○実態把握、病態解明、診断・治療等の研究を総合的・戦略的に推進

○HTLV-1関連疾患領域を設け、研究費を大幅に拡充

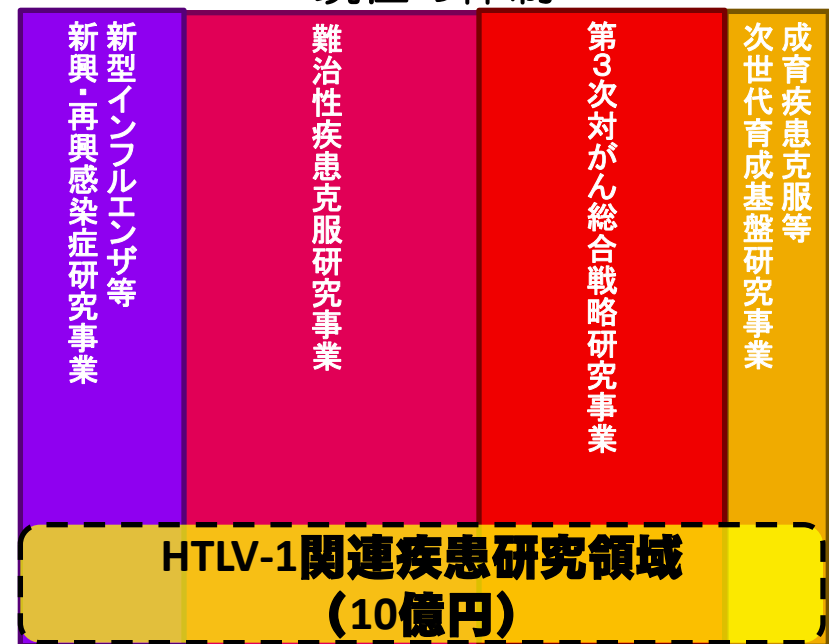
平成25年度厚生労働科学研究費補助金について (HTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス1型）関連疾患研究領域）

- ◆ HTLV-1関連疾患に対して戦略的に研究を行い、総合的な対策に寄与するため、疫学的な実態把握、病態解明、発症の予防、新規医薬品の開発、診断・治療法の開発・確立等にわたる研究を行うため、HTLV-1関連疾患研究領域を設置。

H22年度までの体制



現在の体制



研究課題の採択状況（平成25年9月25日現在）

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究	浜口 功	30,679	平成23～25年度
	25年間継続した妊婦のHTLV-I抗体検査から得られた母子感染予防効果の検証および高精度スクリーニングシステム開発	増崎 英明	24,732	平成23～25年度
	HTLV-I感染拡大を阻止するワクチンならびに抗体医薬等の開発基盤の確立	田中 勇悦	29,965	平成23～25年度
	プロウイルスゲノム破壊による革新的HTLV-1関連疾患発症遅延法の開発	駒野 淳	9,836	平成23～25年度
	HTLV-1感染症予防ワクチンの開発に関する研究	長谷川 秀樹	27,668	平成23～25年度
	HTLV-1感染モデルを用いた抗HTLV-1薬の探索および作用機序の解析	上野 孝治	5,000	平成24～26年度
	抗HTLV-1ヒト免疫グロブリンによるHTLV-1の革新的感染モデルの開発とその有効性の検討	水上 拓郎	5,000	平成24～26年度

研究課題の採択状況（平成25年9月25日現在）

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
難治性疾患克服研究	免疫性神経疾患に関する調査研究	楠 進	77,000	平成23～25年度
	難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業の成果を基にした原因遺伝子変異データベースの構築	松田 文彦	124,740	平成24～25年度
	HAMの革新的な治療法となる抗CCR4抗体療法の実用化に向けた開発	山野 嘉久	118,370	平成25～26年度
	HTLV-1関連炎症性希少疾患の病態解析と免疫療法開発研究	松岡 雅雄	33,300	平成25年度
	HTLV-1関連希少難治性疾患における臨床研究の全国展開と基盤整備	岡山 昭彦	20,500	平成25年度

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業(難病関係研究分野)	網羅的統合オミックス解析を用いた難病の原因究明と新規診断・治療法の確立	松田 文彦	200,000	平成23～25年度
	次世代遺伝子解析技術を用いた希少難治性疾患の原因究明及び病態解明に関する研究	高嶋 博	80,000	平成23～25年度
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業(がん関係研究分野)	成人T細胞白血病の治療を目指した病因ウイルス特異抗原を標的とする新規複合的ワクチン療法:抗CCR4抗体を併用した樹状細胞療法第Ⅰ/Ⅱ相試験	末廣 陽子	120,000	平成25～27年度

研究課題の採択状況（平成25年9月25日現在）

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
がん臨床研究	多発地帯における成人T細胞白血病リンパ腫に対する亜ヒ酸インターフェロンおよびジドブジン三者併用療法の第II相試験	有馬 直道	19,600	平成25年度
	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証	塚崎 邦弘	22,400	平成25年度
	HTLV-1キャリア・ATL患者に対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進	内丸 薫	16,200	平成23～25年度
	ATL克服に向けた研究の現状調査と進捗状況把握にもとづく効率的な研究体制の構築に関する研究	渡邊 俊樹	16,000	平成23～25年度
	ATLの診療実態・指針の分析による診療体制の整備	塚崎 邦弘	22,300	平成23～25年度

研究課題の採択状況（平成25年9月25日現在）

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
第3次対がん総合戦略研究	ヒトATL及びHBZトランスジェニックATL発症マウスを用いた比較ゲノム解析によるATL発症機構の解析	森下 和広	9,900	平成23～25年度
	ATLの腫瘍化並びに急性転化、病型変化に関連する遺伝子群の探索と病態への関与の研究	瀬戸 加大	12,700	平成23～25年度
	細胞接着・運動性経路を標的としたATL細胞の浸潤、増殖抑制医薬品開発のための基礎研究	村上 善則	12,200	平成23～25年度
	がん・精巢抗原を標的としたATLに対する新規免疫療法の開発	石田 高司	11,700	平成23～25年度
	miRNAを用いたATLがん幹細胞特異的新規治療法の開発	渡邊 俊樹	23,100	平成24～25年度

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
成育疾患克服等次世代育成基盤研究	HTLV-1母子感染予防に関する研究:HTLV-1抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究	板橋 家頭夫	29,700	平成23～25年度